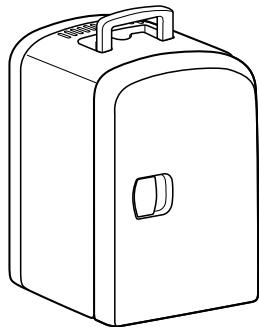
感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

2電源式コンパクト
保冷保温ボックス

HR-4707
取扱説明書

■この取扱説明書をよく読んでから使用してください。
不適切な取扱いは事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管してください。

●もくじ

この製品は保冷・保温専用です。製品をあらかじめ運転し、庫内を冷やして(温めて)から、あらかじめ冷やしておいた(温めておいた)ものを入れてください。
この製品で冷やす(温める)場合は時間がかかります。

RX0404B

ご使用上のご注意

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

警 告

禁 止　子供だけで使わせないでください。幼児が近くにいる場合はご注意ください。

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

水場での使用禁止　水につけたり､水をかけたりしないでください｡
又､湿気の多い所や雨のかかる所には置かないでください｡

ショート･感電の恐れがありま

禁 止　医薬品や学術試料は入れないでください。

温度管理の厳しいものは保存できません。

禁 止　やけどに注意してください。保温時は庫内の金属部に触れないでください。

庫内温度が高温（約 60℃）になります。

禁 止　引火しやすいものは入れないでください。

爆発する危険があります。

分解禁止　修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

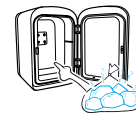
強 制　自動車に載せる際は、座席で使用しないでください。
座席に製品を置いた場合、急ブレーキ等の反動で落下や飛び跳ねることがあり危険です。ラゲッジスペースや後部座席の足元など安全な場所に置いてください。

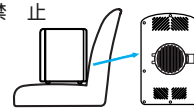
強 制　自動車に載せる際は、DC電源コードがブレーキ等の操作ペダルやシフトレバーに近づかないよう配置してください。
絡まって事故を起こす恐れがあります。

強 制　電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭いてください。
火災の原因になります。

プラグを抜く　お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
またぬれた手で抜き差しはしないでください。
火災・感電の原因になります。

注 意

禁 止　ドライアイスは使用しないでください。

故障の原因になります。

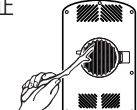
禁 止　吸気口、排気口をふさがないでください。

故障の原因になります。

禁 止　電子部品を内蔵しているため強い衝撃を与えないでください

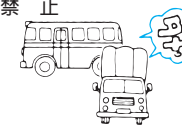
故障の原因になります。

禁 止　周囲温度が 15℃以下になるときはビン類などを入れて保冷しないでください。

中身が凍り容器が割れてけがをすることがあります。

禁 止　吸気口、排気口へ異物を差し込まないでください。

感電事故や故障の原因になります。

禁 止　24V車では使用しないでください。

発火や故障の原因になります。

禁 止　電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止　家庭用電源で使用のときは交流 100V以外では使用しないでください。
発火や故障の原因になります。

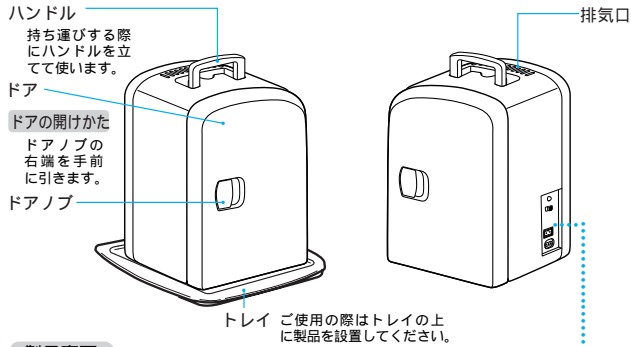
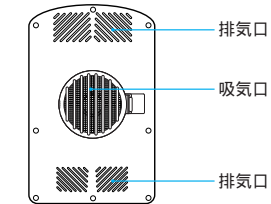
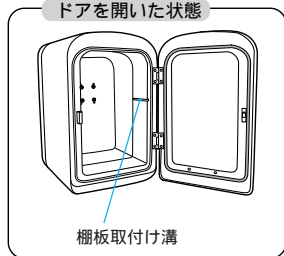
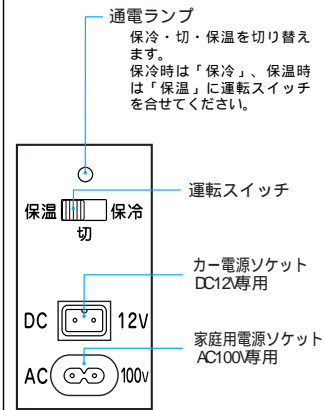
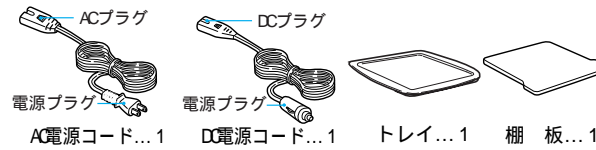
禁 止　電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止　夏場、閉めきった車内やトランクの中など高温になる場所に置かないでください。
故障の原因になります。

強 制　保温運転時は､ペットボトルを入れないでください｡
変形又は破損の恐れがあります。

強 制　長期間ご使用にならないときは､必ず電源プラグをコンセントから抜いてくだ
感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く　電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

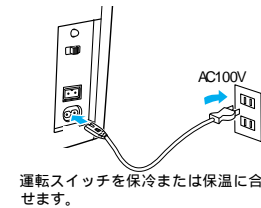
各部の名称とはたらき

付 属 品

使いかた

1.電源コードを接続し、操作パネルの運転スイッチをセットします。

家庭用電源（AC100V）の場合

①本体に ACプラグを接続します。
②コンセントに電源プラグを差し込みます。

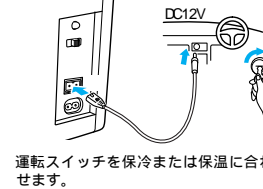
③運転スイッチを保冷または保温に合わせます。

保温 切 保冷

カー電源（DC12V）の場合

①車のエンジンをかけます。
②本体に DCプラグを接続します。
③シガレットソケットに電源プラグを差し込みます。

DC12V

④運転スイッチを保冷または保温に合わせます。

保温 切 保冷

2.保冷、保温したいものを庫内に入れます。

※ドアは確実に閉めてください。

- 本製品は、500mlペットボトルをたてたまま収納することができます。ただし、保温運転時の際はペットボトルを入れないでください。ペットボトルが変形したり破損する恐れがあります。
- 付属の棚板を設置すると、上下2段でお使いいただけます。

⚠注 意

テレビ・ラジオおよびアンテナ線の近くには設置しないでください。
映像や音声にノイズが入ることがあります。

⚠ 注 意

(強制) DCプラグは⊕⊖があります。
カー電源ソケット部の凸部とDCプラグの凹部を合わせて、差し込んでください。
上下を逆に差し込むと故障の原因になります。

(強制) 電源プラグは奥まできちんと差し込んでください。きちんと差し込まないとDCプラグが過熱します。
故障や破損の原因になります。

(強制) カー電源で使用するときは、必ずDCプラグに接続してください。
「タコ足配線」にすると、ショートしたり、バッテリーの容量超過による過熱などで、火災になることがあります。故障や破損の原因になりす。

(強制) 壁際でお使いのときは、壁面から10cm以上離してお使いください。

(強制) 保冷と保温の切り替えは、運転を停止してから約1時間以上経過後に行ってください。

(強制) カー電源で使用のときは、エンジンを止める前に電源プラグを抜いてください。
エンジンを切っても、電源の切れない車種があります。電源プラグを接続状態で放置するとバッテリーがあがります。

(強制) 使用しないときは庫内の貯蔵物を全部取り出し、水分や汚れをふきとって庫内を清潔に保ってください。

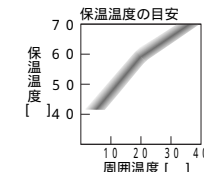
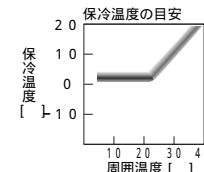
(強制) 食品を入れるときは

1.水気や汚れはふき取ってください。
2.臭い移りや乾燥しやすい食品は密封してください。
※密封容器をお使いになるときは、耐熱温度が80℃以上のものをご使用ください。
3.貯蔵したいものと庫内温度に温度差がある時は、冷やしたり、温めるのに時間がかかります。
※ 60℃以上のものは入れないでください。
4.適当なすき間をあけてください。
※詰めこみすぎは冷気(熱気)の流れを悪くして、性能が発揮できません。

(禁止) 貯蔵できないもの

- アイスクリームや冷凍食品
- 生鮮食品の長期保存
- 医薬品や学術試料など

温度の目安

運転を開始してから、目安の温度になるまでに、庫内になにも入れない場合で約3時間かかります。
貯蔵物の量によっては、それ以上の時間がかかることがあります。

- 左図の温度は、庫内になにも入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの庫内ほぼ中央の温度です。なお、ドアの開閉、貯蔵物の量、入れ方などにより変わることがあります。

お手入れ

1.運転スイッチを「切」にして電源コードを抜いてください。
2.庫内の貯蔵物を全部取り出してください。
3.保温で使ったあとは、庫内がさめてからお手入れしてください。

本体のお手入れ

水で薄めた食器用洗剤に、やわらかい布を浸してよく絞り、本体をふきます。
●本体の丸洗いは絶対にしないでください。
●薄めた食器用洗剤以外でふかないでください。

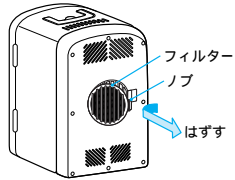
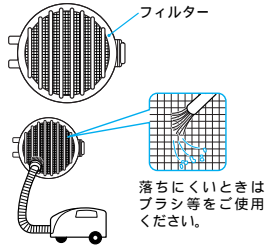
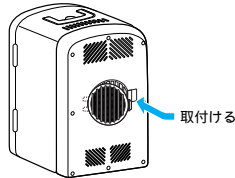
トレイのお手入れ

水洗いをして水分をよくふき取ります。
●熱湯(60℃以上)は使わないでください。

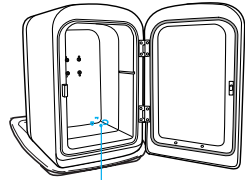
吸気口・排気口のお手入れ

本製品の吸気口には、内部へのほこりの侵入を防ぐため、着脱式のフィルターがついています。1ヶ月に一度は、フィルターを取りはずし、掃除機などでほこりを取り除いてください。ほこりが付着しますと、放熱が悪くなり保冷機能が低下します。

1.フィルターのはずしかた

①フィルター右側のノブを押しながら、矢印の方向に引いてフィルターをはずします。

②フィルターを取りはずし、フィルターの清掃をしてください。

2.フィルターの取付けかた

フィルターを後本体に取付けます。
フィルター左側のツメを本体にはめ込み、フィルターを後本体に押して取付けます。

⚠注 意
フィルターは必ず本体に取付けてお使いください。
故障の原因になります。

結露水の処理

保冷時に、結露水が発生することがあります。
周囲の湿度が高い場合、結露水が多くなってきたり、製品を手前に傾けたときに結露水が庫外に流れ出る場合がありますので、こまめにふきとってください。
●水にぬれて困るものは容器やポリ袋に入れてください。
●結露が発生するのは、自然現象であり故障ではありません。

こんなときは

こんなときは？	調べるところ		処　　置
電源が入らない	電源コードのプラグがゆるんだり、はずれたりしていませんか？		確実に接続してください。
	カー電源	車のヒューズが切れていませんか？	ヒューズをかえてください。
保冷・保温に時間がかかる	庫内に貯蔵物を入れすぎていませんか？		貯蔵物を減らしてください。
	ドアは閉まっていますか？		確実に閉めてください。
	吸気口・排気口をふさいでいませんか？		ふさいだものを取り除いてください。
	ドアの開閉が多すぎませんか？		ドアの開閉を極力減らしてください。
よく冷えない	日のあたる所やストーブの近くで使っていませんか？		場所を移動してください。
	吸気口のフィルターが汚れていませんか？		吸気口のフィルターのお手入れをしてください。

アフターサービス

1.保証書

●裏表紙に添付しています。
●保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から 1年間です。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または当社「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

●保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
お買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

●この 2電源式コンパクト保冷保温ボックスの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後 6年です。
●性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

お客様サービス係
(フリーダイヤル) 0120－33－7455
FAX　(0256) 93－1077
お電話承り時間: 平日(月曜～金曜) 午前9時～午後5時
〒959-0292　新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕　様

使用電源		DC12V
		AC100V
消費電力		DC12V　約 48W (約 4A)
		AC100V　約 55W
保冷温度		5℃± 3℃（周囲温度 25℃）
保温温度		60℃± 6℃（周囲温度 20℃）
使用温度範囲		5～ 40℃
コード	DC電源コード	2.8m
	AC電源コード	2m
製品寸法（約）		幅 190× 奥行 255× 高さ 310mm
有効内容積（約）		5リットル
付属品		AC電源コード…1　DC電源コード…1　棚板…1　トレイ…1